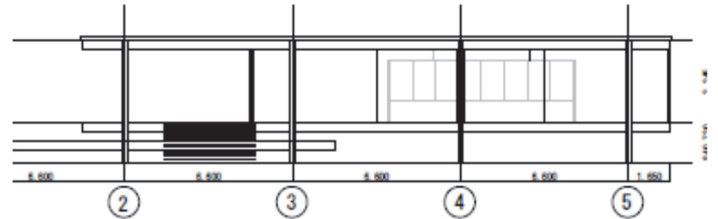
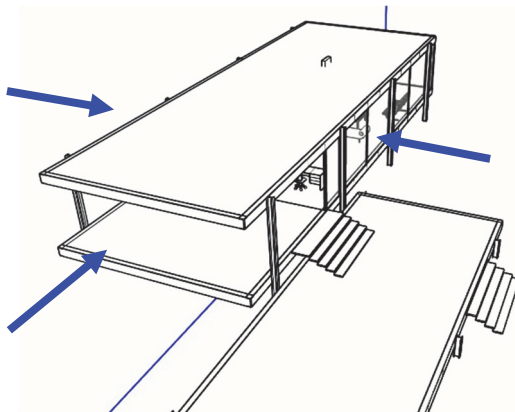


建築設計図面の作図

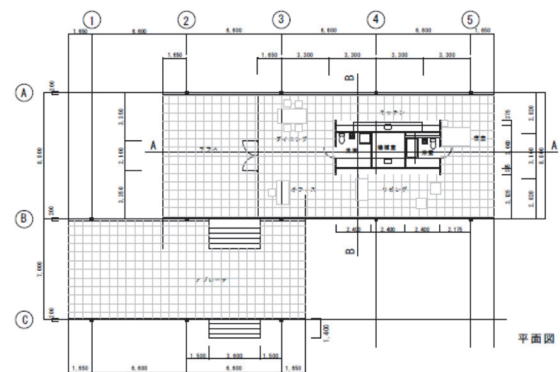
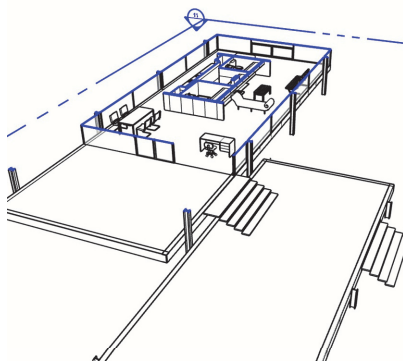
立面図（建築）とは

建築物の垂直面を真横から見た図（通常は東、西、南、北で示す）



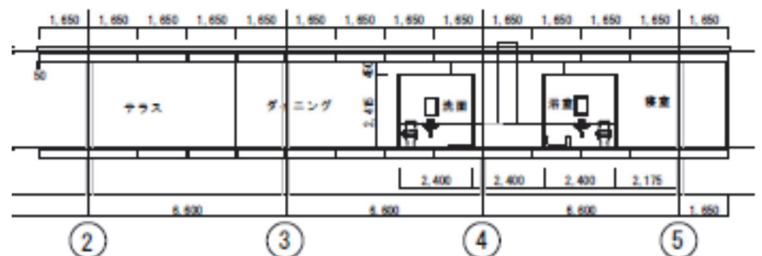
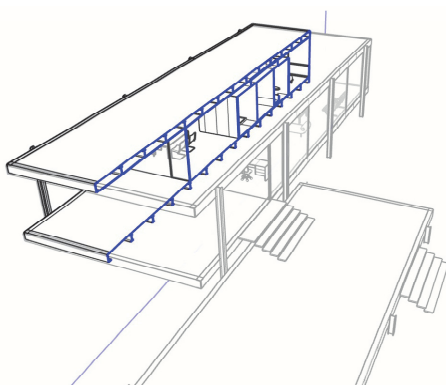
平面図（建築）とは

建築物を床からの高さ 1500 mmの水平面で切断した図のこと。(切断面とその下方の見えがかりも記入)



断面図（建築）とは

建築物を垂直な面で切断した図のこと（切断面とその向こうの見えるがかりも記入）



作図の手順

1. 画面を準備する

- ・ JWCAD の用紙サイズ A3、スケールを 1 / 200 に設定する。
- ・ レイヤー操作を理解しておく。(JWCAD 基本操作参照)
- ・ 設定 > 基本設定 > 色画面にて以下の設定をする。

線色 1 を黒、線幅 1 (画面要素、プリンタ要素とも)

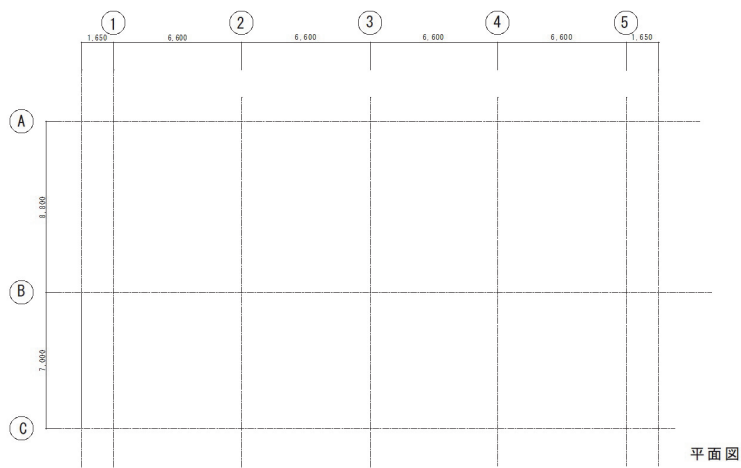
線色 2 を黒、線幅 2 (画面要素のみ)

線色 5 をグレー、線幅 1 (画面要素、プリンタ要素とも)



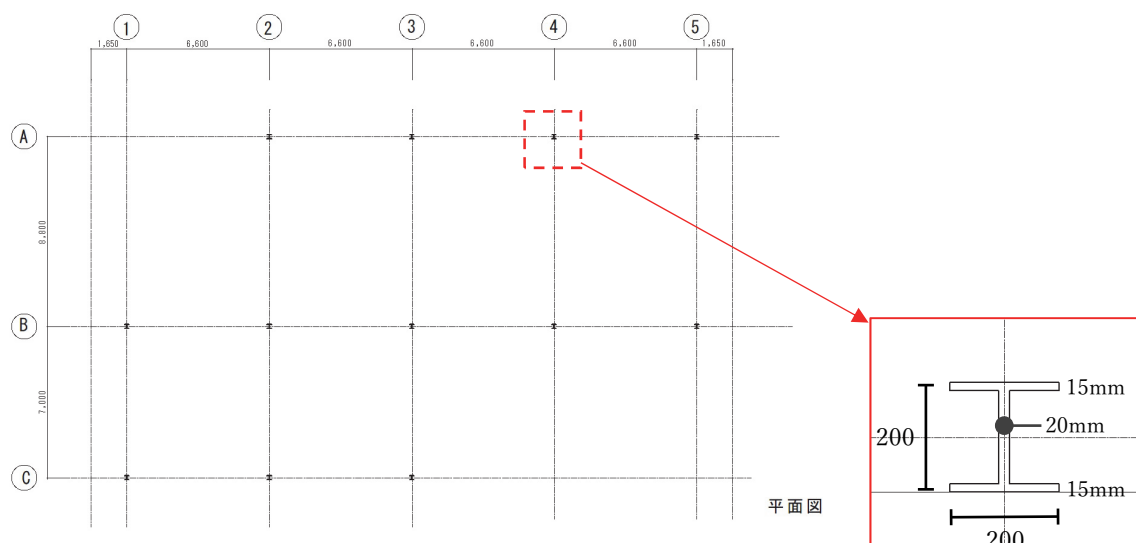
2. 通り芯 (基本になる線のこと) の作図

- ・ 通り芯を 1 点鎖線で作図レイヤー 0 に作図する
- ・ 通り芯に記号を付す (①、②、、、A、B、、、、)
- ・ 通り芯間の寸法を記入する。(文字サイズは設定 > 寸法設定にて調整のこと)

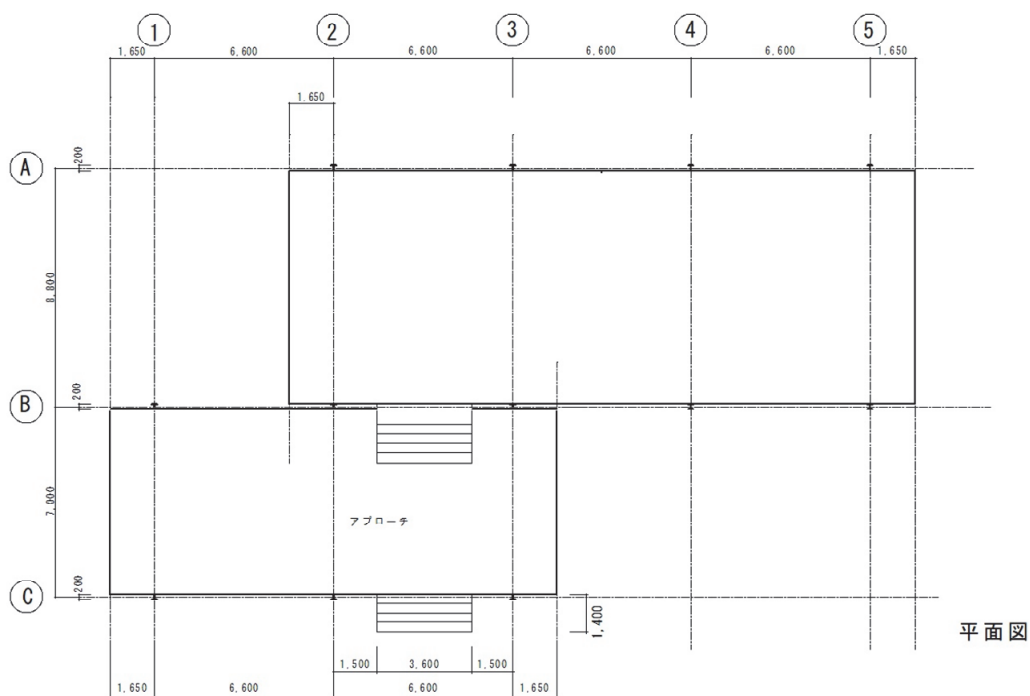


3. 柱をレイヤー 1 に記入

- ・ 詳細は HP の [部分拡大図面](#) を参照のこと



4. 1階床の外形線と階段をレイヤー2に記入
また必要に応じて寸法線を記入する。



5. 外装ガラススクリーンをレイヤー3に作図

- ・詳細はHPの[部分拡大図面](#)を参照のこと
- ・必要に応じて寸法線を記入

